

# エリアウェーブ

峡東教育事務所  
 地域教育支援スタッフ  
 TEL 0553-20-2731  
 FAX 0553-20-2733

◎回覧・配付をお願いします。増し刷り配付はご自由にどうぞ。山梨県庁のホームページでも掲載中です。

<http://www.pref.yamanashi.jp/barrier/html/kyoiku-hym/index.html>

◎ご意見・ご感想、情報提供はこちらまで。Email: [aruga-asvk@pref.yamanashi.lg.jp](mailto:aruga-asvk@pref.yamanashi.lg.jp)

## 「環境が人をつくり、人が環境を変える」 その1

峡東教育事務所 副所長 佐藤 政幹

「環境が人をつくる」という。この環境は自然環境というよりは周囲の様子や状況をいっているの、良い意味では「薫習」(くんじゅう、薫習と書くこともある)、悪く使うと「朱に交われれば赤くなる」などの文言にあてはまる。また、朱に交われれば…で分かるのは、人を変えるのには数の優位さの論理も大きく関わる。少数が多数に流れやすい傾向にあり、やがて主流となり正当とみなされていく。従って、逆に言えば人をつくるには環境を整え、その個のいる集団をいかに正しい方向を向いた、前向きな大きな集団としていくかである。

力のある優れた集団は、マイナス要素が出現してもグラつかない。そればかりかマイナスをゼロやプラスに引き戻してしまう。しかし、一旦集団としての価値基準が曖昧となってしまった集団は、マイナス要素の出現をマイナス要素と判断できず、マイナスが主流と化してしまう、でたらめな集団になってしまう。

学校で子どもたちが一番多く関わる集団は学級である。そのため、学級の状況は子どもたちの成長に大きな影響を及ぼす。また、学級は学年集団や学校を形づくっている。学級の状況は学年や学校の状況そのものといってもおかしくない。つまり質の高い学級集団が自ずと質の高い学年、学校を形成する。



国も県も「生きる力」の構成要素としての「確かな学力」を育成することを大きな目標として挙げ、学力の向上を目指している。峡東教育事務所管内の三市の教育委員会もそれぞれに学力の向上を大きな柱として、様々な取り組みを積極的に行なっている。山梨市では学力向上推進委員会を立ち上げ、学力向上の着目点として「学級力の向上」を挙げ、笛吹市では基本方針「確かな学力の育成と学びを深める教育」の第一番に「決まりよい学習習慣の確立」を挙げ、甲州市では「確かな学力育成プロジェクト」において、確かな学力を支える「学級づくり・集団づくり」を挙げて、日々取り組んでいる。いずれの取り組みも先に示した「学級や集団の力の向上」を図ることによりプラスの環境を整えようとしている。当然の事ながら質の高い学級は学習規律も十分に定着した落ち着いた集団となっている。そのため、授業での集中力も高く、効率的・効果的な授業が展開される。教師の指導も十分浸透し、学習効果が上がる。集団の力が個の学力向上に直結する。

「環境が人をつくる」。学級の集団力を高めるという環境づくりで個々の学力を伸ばしていこうとする三市の考え方や取り組みは必ずや大きな成果を残すものと期待してやまない。<「人が環境を変える」については10月号で、その2として載せます。>



# 子育て講演会

峡東地域教育推進連絡協議会主催

テーマ 「子育ては、コミュニケーションから」～子どもの気持ちを開く接し方～

- 1 期 日 平成25年 6月27日(木) 14時30分から
- 2 場 所 山梨市民会館 ちどりの間(3F)
- 3 講 師 親業訓練インストラクター 藤森 晴江 氏

峡東地域教育推進協議会主催で子育て講演会を開催します。講師は、親業訓練インストラクターとして活躍中の藤森晴江先生です。

耳慣れない「親業訓練」とは？それは、親と子の間に心の架け橋を作るための具体的なメソッドです。最近、子どもとの会話がしっくりこない…いったい何を考えているのだろう…毎日顔を合わせていながら、なぜか心が通わないと感じていませんか。

会話は心と心がふれあう最も大切なツールです。コミュニケーションを十分に生かすことで、私たちの心も生き生きとしてきます。この講演では、そのヒントを具体的に話していただきます。今こそ、命を育て、慈しみ合う会話が求められています。

どうぞお誘い合わせの上、大勢の皆様のご参加をお待ちしています。



## 藤の花交流会

4月26日(金)塩山カトリック幼稚園で「藤の花交流会」が行われました。晴天に恵まれ、満開の藤の花の下、園児32名、園児の祖父母43名、ハートフル塩山関係者6名が園庭に集い交流を深めました。

講師に日野原顕仁先生(レクレーションインストラクター)を招き、チューリップの輪唱や紙鉄砲、バルーンアート作りに取り組み楽しい時間を過ごしました。

塩山カトリック幼稚園

## スクール・ガードリーダー養成講習会

平成25年度のスクール・ガードリーダー養成講習会が5月29日(水)に、県総合教育センターで開かれました。峡東地域からも6名(甲州市3名、山梨市3名)が参加し、各地域の情報交換をしました。

スクール・ガードリーダー(学校安全ボランティア)は、小学生が安全に登下校できるよう、毎日、通学路に立ち、交通安全指導を行ったり、防犯教室に参加したりして学校安全教育を推進しています。

同時に、通学路で「おはようございます!」「こんにちは!」と子どもたちに大きな声であいさつし、「散歩しながら」、「農作業をしながら」など、「**「～しながら」児童を見守る**」運動も提唱しています。

地域の子どもは、地域で育てる。皆さんも「**～しながら**」子どもたちに目を向け、声をかけてください。



〈スクール・ガードリーダーの皆さん〉

# 【子育て四訓】

「親」という字は「立木を見る」と書きます。立木とは子どものことで、それが成長していく姿を見守るのが親ということです。親と子の距離から子育てを4つのステップで表すことができます。

## ① 「肌を離さず」～乳児期～

赤ちゃんは出生と同時に外界にさらされ、不安案を感じます。その心の安定感を保つためにも十分なスキンシップが必要となります。授乳はもちろん、愛情表現としてのハグが大切です。

## ② 「手を離さず」～5歳から小学校低学年～

子どもは次第に周囲のものに興味を持つようになります。親から離れ、自分で様々なことにチャレンジするようになります。しかし、あらゆる場面で危険が隣り合わせ。決して手を離してはいけない時期です。



## ③ 「目を離さず」～小学校高学年から中学生頃～

親から離れ、友だちとの付き合いによって社会性が育つ時期です。こどもの活動範囲を広げるためにも、ここはきっぱりと手を離すことが必要です。親に反抗する時期でもありますが、親として逃げず、しっかりと見守ることが大切です。



## ④ 「心を離さず」～高校生から成人～

自身の進路や生きがいに目を向ける時期です。完全な自立を目指すには、親の声かけが必要となります。その後の人生を幸福に歩むためにも、子どもの心と向い合うことが肝心です。

社会にしっかりと根を張る子どもを育てるために、子どもとの距離感を上手に保ちたいものです。

# 【子育て支援リーダー・ステップアップ講座】

県教育委員会では、地域の人間関係の変化に伴う子育てへの不安感を解消するために、家庭教育・子育てにおける喫緊の課題について講座と実技演習を主体とした研修講座を実施し、子育て支援者の資質向上を図り、地域での子育てや家庭教育の支援活動を積極的に推進できる人材を養成する講座を開催します。

## 1 実施方法

研修日数は、9日間とし、研修終了者には、修了書を交付する。

## 2 研修日

- ① 7月1日(月) ② 8日(月) ③ 26日(金) ④ 8月4日(日)  
⑤ 8月27日(火) ⑥・⑦未定 ⑧ 9月20日(金) ⑨ 10月7日(月)

## 3 場所

山梨県立大学 飯田キャンパス サテライト教室

## 4 問い合わせ

甲州市・山梨市・笛吹市社会教育課担当者まで



# 早寝早起朝ごはん



## 1日の始まりは朝食からといいます。

目が覚めたたたん、いきなり布団から起き出してイキイキと1日が始められるという人もいますが、目覚めていても、しばらくは体と頭が働かず、布団の中で何となくぼんやりという人もいます。睡眠中は体温が下がっているため、体も脳も活動が低下しています。起き抜けにボーッとしてしまうのは、そのためです。

体温を上げて体と脳を 目覚めさせる必要があります。朝食は体温を上げるために最適な方法なのです。

# 芝生De遊ぼう！ ～親子でふれあい会～

公益社団法人 山梨青年会議所主催

5月26日(日)に山梨市の東京洗染グラウンドにおいて、山梨青年会議所主催の「芝生で遊ぼう！～親子でふれあい会～」が開催されました。約30組の親子が、東京洗染所属のラグビーチーム、グリーンファイターズの選手と一緒に楽しい一日を過ごしました。

タックルの代わりに腰に付けた紐を引っ張り、勝敗を決めるタグラグビーは、安全に誰でもラグビーを楽しむことができます。子どもたちは初めて体験するスポーツにワクワクしながら、汗を流しました。同時にスポーツ鬼ごっこ・サッカー・ブラインドサッカーなどにも挑戦。グラウンド中に親子の元気なかけ声が響きました。



スポーツ鬼ごっこ



グリーンファイターズの  
選手とラインアウト体験



タグラグビー



ブラインドサッカー



サッカー



## パパ's絵本プロジェクト

NPO法人  
Happy Space  
ゆうゆうゆう主催

### マジカル全国ツアー2013 In ふえふき

5月26日(日) 笛吹市石和町清流公園で就学前の子どもとその親を対象に、絵本の読み聞かせやステージでのパフォーマンスが行われました。野外ステージ上では音楽に合わせて、簡単なボディアクションが披露され、参加者も一緒に楽しみました。

パパ'sプロジェクトは、図書館、公民館、保育園で出張絵本ライブを開催しています。



